

**日本社会科教育学会**  
**第69回全国研究大会(新潟大会)のご案内(1次案内)**

日本社会科教育学会会長 井田仁康  
全国研究大会実行委員長 宮菌 衛

平成の30年間は、グローバル化が急速に進展した時代でした。私たちは世界とつながり、世界の様々な価値観や歴史・文化を背景に持つ人々と共に生き、そこで直面する諸課題について世界の人々と共に議論し未来を考える力を必要とする時代に生きています。このような時代認識の下、本大会テーマを「新潟から社会科・社会系教科の未来を拓く！」とし、次のような意図を込めました。

一つめは、未来の社会を切り拓く子どもの学びとその成長・変容を捉える視点を大切にしたいと考え、シンポジウム・テーマを「社会科の実践者・研究者は子どもの学び、その成長をどのように捉えるのか？」としたことです。「子どもは、何をどう学び、成長しているか」に視点を定めて、議論を深めたいと考えました。

二つめは、新潟の社会科授業実践の事実を基に、共に社会科教育実践・研究の可能性を議論したいと考えたことです。関連行事の小中高校の授業公開を基に「課題研究Ⅰ」を組織するのもそのためです。

三つめは、アジアの実践者・研究者と共に子どもの学びについて学び合い、授業研究ネットワーク構築の可能性を探りたいと考えたことです。急激に変容し成長するアジア社会の中で、私たち日本の社会科実践者・研究者自身が、広くグローバルな視野とネットワーク構築を通して、足下の地域の日々の実践を問い直し、日本・アジア・世界に目を開く意識を持ち続けることが求められるからです。新潟の地から、日本・アジアの学校において、子どもの未来のために力を注いでいる皆さんと共に、社会科の未来を考えたいと願っています。

1. **大会主題** 新潟から社会科・社会系教科の未来を拓く！
2. **期 日** 2019年9月14日(土)・15日(日) ※関連行事は13日(金)
3. **会 場** 新潟大学教育学部(〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050)
4. **主 催** 日本社会科教育学会 日本教育大学協会全国社会科部門
5. **後 援** 新潟大学教育学部 新潟大学教育実践学研究所(教職大学院)  
教育学部附属新潟小・中学校 附属長岡小・中学校 教育学部同窓会  
新潟県教育委員会 新潟市教育委員会  
新潟県小・中学校教育研究会 新潟市小・中学校教育研究協議会  
新潟県高等学校教育研究会地理歴史・公民部会 (以上、後援申請予定)

**6. 日 程**

第1日目 9月14日(土)

8:15 9:15 12:15 14:00 16:45 17:00 18:00 18:10 19:50

受 付	自由研究発表Ⅰ ※1	昼食※2 評議員会	シンポジウム (大講義室)	休憩	総会	移 動	懇親会 (生協第一食堂)
-----	---------------	--------------	------------------	----	----	--------	-----------------

第2日目 9月15日(日)

8:30 9:15 12:15 13:15 15:45

受 付	自由研究発表Ⅱ ※1	昼 食	課題研究発表
-----	---------------	--------	--------

※1 「自由研究発表Ⅰ」と「自由研究発表Ⅱ」の開始・終了時刻は、自由研究発表数によって前後する可能性があります。予めご了承ください。

※2 12:15~13:45に204講義室で、特別企画「日中韓の教師・研究者・院生・留学生による授業研究交流」を開催します~中国小学校のライブ授業公開等、中国・韓国の最新教育事情の紹介予定

## 7. 関連行事

- 公開授業 2019年9月13日(金)10時55分～15時45分(「課題研究テーマI」と連携)  
テーマ 小・中・高校で育む社会的な見方・考え方(課題研究テーマIに続く)
- 授業① 鈴木健一・新潟県立新潟高等学校教諭  
会場：新潟県立新潟高等学校(中央区関屋下川原町2-635 025-266-2131)  
時間：10時55分～11時50分 ※終了後、各自昼食、徒歩で白新中へ移動
- 授業② 小林大介・新潟市立白新中学校教諭  
会場：新潟市立白新中学校(中央区川岸町2丁目4番地 025-266-2136)  
時間：13時35分～14時25分 ※終了後、大学バスで附属小へ移動
- 授業③ 八幡昌樹・新潟大学教育学部附属新潟小学校教諭  
会場：新潟大学教育学部附属新潟小学校(中央区西大畑町5214 025-223-8321)  
時間：15時00分～15時45分 ※終了後、解散

## 8. シンポジウム

テーマ 社会科の実践者・研究者は子どもの学び、その成長をどのように捉えるのか？

[趣旨]

前回1995年第45回新潟大会では、「教師は、何をどう教えるか」という目標・内容論、教師の視点から、社会科授業の在り方を検討しました。今回は、「子どもは社会科を通して何を学び、どのように成長・変容しているのか、そしてその子どもの学びを実践者・研究者はどのような観点・方法で捉えているのか」という評価論、子ども・教師の視点から、社会科授業研究の在り方を考えることにしました。新学習指導要領では、子どもが社会科の学習を通して、社会の形成者・主権者となる資質・能力を身に付けるように育むことが課題として投げ掛けられています。「教えたはず」ではなく、子どもは社会科の授業を通して、どのような力を、どのように身に付けて成長しているのか、その事実を実践者・研究者はどのような観点から、どのような子どもの姿に基づいて、どのような時間的スケールで捉えようとしているのか。異なるアプローチをとる実践者・研究者の議論を手がかりにして、私たちの子どもを観る眼、授業実践を捉え評価する眼を豊かにしたいと考えます。

コーディネーター 唐木 清志(筑波大学) 宮菌 衛(新潟大学)  
シンポジスト 一柳 智紀(新潟大学) 溜池 善裕(宇都宮大学)  
渡部 竜也(東京学芸大学) 大矢 和憲(新潟市立総合教育センター)

## 9. 課題研究

I 社会的な見方・考え方を育む小中高一貫の社会科授業の在り方を探る

コーディネーター 田中 一裕(新潟大学) 倉沢 秀典(新潟市立白新中学校)  
津野 治彦(新潟市立亀田小学校)

[趣旨]

新しい学習指導要領では、小・中・高を一貫する社会的な見方・考え方が示されました。関連行事として9月13日(金)に教育学部附属新潟小学校、新潟市立白新中学校、新潟県立新潟高等学校で公開する授業では、「小・中・高校で育む社会的な見方・考え方」という共通テーマを設定し、各校種で授業を構成し実践します。本課題研究では、各授業を概観した後、各実践担当者が目指した「社会的な見方・考え方」の育成について、ラウンドテーブル形式で参加者と共に検討をおこなっていきます。

## II 日中韓の研究者と共にグローバル時代の社会科教育の役割と展望を探る～多様性と共生をキーワードに～ コーディネーター 桐谷 正信(埼玉大学) 峯 明秀(大阪教育大学)

### [趣旨]

前回の奈良大会のテーマを引き継ぎつつ、「多様性と共生」の思想を基に、グローバル化する現代社会の中での、市民的資質育成のための社会科教育の在り方を議論します。多様な価値観やアイデンティティを前提として多様性を尊重し、共生の生き方の作法を社会科でどのようにして育むのか、日中韓の研究者が共に検討を行っていきます。なお、この課題研究は、ISSA(国際社会科教育学会)との共同企画として実施されます。(※ 中国・韓国側の発表には、通訳が付きます)

## III 社会的諸課題にアプローチする力を育むための社会科カリキュラムの在り方を探る

コーディネーター 釜本 健司(新潟大学) 橋本 康弘(福井大学)

### [趣旨]

社会の急激な変化に伴い、そこでの諸課題も複雑さを増しています。これからの社会に生き抜くうえでは、こうした複雑な社会の今日的諸課題を分析し、解決を図るというアプローチ力の育成が重要となります。社会の今日的諸課題を分析し、解決を図る能力の育成を学びの経験として保障する社会系教科カリキュラムの考え方、およびこうしたカリキュラムを実現するための条件整備について、学校教育現場や地域での取組と関わらせながら、検討します。

## IV 社会科におけるダイバーシティのこれからを考える

コーディネーター：梅田 比奈子(神奈川県横浜市立瀬ヶ崎小学校) 荒井 正剛(東京学芸大学)

### [趣旨]

社会科教育を構想する上で、障がいのある児童生徒、外国人児童生徒、ジェンダーやLGBT等について考えることが、以前にも増して重要になってきています。本年3月、本学会員を対象に質問紙調査を行いました。その結果を報告するとともに、それを参考にして、社会科におけるダイバーシティのこれからについて、関連する授業実践に意欲的に取り組まれている発表者から、その実践経験を踏まえて提言していただくなどして、幅広く議論していきます。

## V 教職大学院における社会科教育のあり方と今後の展望

コーディネーター：茨木 智志(上越教育大学) 川崎 誠司(東京学芸大学)

### [趣旨]

現在、教員養成系大学院では、修士課程の教職大学院への段階的移行(教職大学院重点化)が推し進められています。その際、大きな課題となっているのが、教科教育を教職大学院の教育課程にいかに取り込むかという点です。学校の教育課程は個別教科によって構成されており、担当する教員には各教科の本質を深く理解し、教材開発や授業づくりを行う資質・能力が求められることは言うまでもありません。そこで、本年度は昨年度の課題研究V「教員養成系大学院改革はこれでよいか」での議論を踏まえ、先行する教職大学院での社会科教育の教育課程、授業の実際についての報告を頂きながら、議論を深めていきたいと思ひます。

## 10. 大会参加の申し込みについて

### (1) 参加費等及び振込先

#### ① 大会参加費

一般会員	: 3,000 円 (事前登録)	3,500 円 (当日受付)
学生・院生会員	: 2,500 円 (事前登録)	3,000 円 (当日受付)
非会員	: 3,500 円 (事前登録・当日受付)	

#### ② 懇親会参加費

会員・非会員	: 4,000 円 (事前登録)	4,500 円 (当日受付)
--------	------------------	----------------

※懇親会会場に、日本酒の試飲・販売会場を設ける予定です。

#### ③ 弁当代 第1日目のみまたは第2日目のみ 800円 両日 1,600円

新潟大学構内には、コンビニ・ローソンがありますが、大学周辺に飲食店はあまりありません。また、9月14日(土)・15日(日)ともに学内の食堂は営業していません。

【振り込み先】 ゆうちょ銀行

口座記号番号 00510-2-103622

口座名 日本社会科教育学会第69回全国研究大会(新潟大会)実行委員会

※他の金融機関から振り込む場合は、ゆうちょ銀行 ○五九店 当座 0103622

### (2) 大会参加、関連行事(授業参観)参加、懇親会参加および弁当の事前登録について

【締め切り】 2019年8月16日(金)

参加の申し込み、及び参加費の振り込みの両方が完了した時点で事前登録完了となります。

弁当は事前登録が完了していない場合、ご用意できません。

#### ① 大会への参加等は、本学会HPリンク【大会参加(事前登録)申込フォーム】からお申し込みください。

日本社会科教育学会HP <http://socialstudies.jp/ja/index.html>

【大会参加(事前登録)申込フォーム】 [https://www.ics-com.biz/well\\_form/jass/entries/add/1](https://www.ics-com.biz/well_form/jass/entries/add/1)

#### ② 大会参加申し込み完了後、受け付け確認メールにて参加申込受付番号が自動送信されます。自動送信メールを受信されない場合、大会実行委員会まで直接お問い合わせください。

#### ③ 大会参加費、懇親会費および弁当代の振込用紙(事前登録専用)を郵送いたします。参加申込受付番号をご記入のうえ振り込みをお願いいたします。振り込みの締め切りは、2019年8月16日(金)です。

#### ④ 第1日目の受付は混雑が予想されます。当日の受付の混雑を緩和するため、可能な限り、事前登録をお願いいたします。

#### ⑤ 事前登録を完了された方の参加のキャンセルは、8月16日までは「編集・削除URL」から可能です。以後のキャンセルは、8月31日までに直接、大会実行委員会 [jass69nigata@gmail.com](mailto:jass69nigata@gmail.com)にご連絡ください。

#### ⑥ 事前登録をされる場合、緊急時の連絡先メールアドレスをご登録ください。台風等による全国大会の中止等、緊急時の連絡をいたします。

#### ⑦ 事前登録を完了された方が、大会に参加できなかった場合、後日、登録された住所に『大会発表論文集』を送付いたします。

## 11. 自由研究発表の申し込みについて

#### ① 自由研究発表の申し込みは会員に限ります。

#### ② 自由研究発表の申し込みは、本学会のHPの【自由研究発表申込フォーム】からのみ受け付けます。その際、あらかじめ【大会参加(事前登録)申込フォーム】にて申し込み、参加申込受付番号を取得しておく必要があります。郵送あるいはFAX等での申し込みはできません。

【自由研究発表申込フォーム】 [https://www.ics-com.biz/well\\_form/jass/entries/add/2](https://www.ics-com.biz/well_form/jass/entries/add/2)

- ③ 自由研究発表の申し込み締切りは6月17日(月)の24時(厳守)です。以降は、一切受け付けません。
- ④ 自由研究発表の申し込み完了後、受け付け確認メール等が自動送信されます。自動送信メールを受信されない場合、大会実行委員会まで直接お問い合わせください。
- ⑤ 『大会発表論文集』の原稿等はすべて、本学会 HP の【大会発表論文集原稿アップロードフォーム】にて行います。メールの添付ファイルあるいはFAX等では受け付けません。  
 【大会発表論文集原稿アップロードフォーム】[https://www.ics-com.biz/well\\_form/jass/entries/add/3](https://www.ics-com.biz/well_form/jass/entries/add/3)  
原稿は、必ず、ダウンロードした様式を利用して、作成して下さい。原稿のファイルサイズは5MB以内にしてください。
- ⑥ 連名で自由研究発表を申し込まれる場合、会員の方が代表となり、【自由研究発表申込フォーム】にて申し込みをお願いいたします。代表以外で参加を希望される方は、全員、【大会参加(事前登録)申込フォーム】より参加申し込みをお願いします。
- ⑦ 『大会発表論文集』の原稿は、7月31日(水)が締め切りです。【厳守】
- ⑧ 自由研究発表は、発表20分、質疑応答10分の計30分です。自由研究発表に関する詳細は、大会プログラム(2次案内、8月中旬発送および大会HPに掲載予定)
- ⑨ 自由研究発表会場には、プロジェクター、スクリーンが装備されています。(パソコンは装備されていません。インターネット接続はできません。)パワーポイントを使用して発表される方は、ノートパソコンにデータを保存してご持参ください。自由研究発表開始15分前までに発表会場に到着し、事前確認・準備をお願いします。また、機器接続は発表時間内に各自で行ってください。接続ケーブルとしてHDMIおよびアナログRGBを用意します。発表会場の機器の使用を希望される方は、申し込み時に【使用機器欄】に入力願います。
- ⑩ 近年、本学会全国研究大会の自由研究発表本数が増え、自由研究発表の分科会編成が困難になってきています。自由研究発表の日時等の希望にはお応えできない場合があります。

## 12. 「関連行事」の参加申し込みについて

課題研究Iとの関連行事として9月13日(金)に、小学校・中学校・高等学校の授業を公開します。ただし、教室スペースの関係上、各学校の参加者は事前申し込み先着40名に限定させていただきます。また、各学校とも自家用車の駐車はできません。中学校から小学校への移動のための貸し切りバスを準備(定員40名)します。参加を希望される方は大会参加申込と同時に、【大会参加(事前登録)申込フォーム】にて申し込みを8月16日(金)迄に行ってください。

## 13. 宿泊の斡旋について

宿泊の斡旋はいたしません。新潟駅周辺・古町周辺にホテル等の宿泊施設がございます。各自でお早めに予約されることをお勧めします。

## 14. 全国研究大会参加時の保育支援制度について

本学会では、全国研究大会時の保育費支援制度があります。制度規定および利用申請書は本学会HPよりダウンロードし、本学会事務局に直接お申し込みください。

## 15. お問い合わせ先(大会実行委員会)

日本社会科教育学会第69回全国研究大会(新潟大会)実行委員会 副委員長 田中 一裕

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 新潟大学人文社会科学系内

メールアドレス [jass69niigata@gmail.com](mailto:jass69niigata@gmail.com) ※お問い合わせ等は、メールにてお願いします。

## 16. 会場（新潟大学教育学部及び関連行事学校）へのご案内

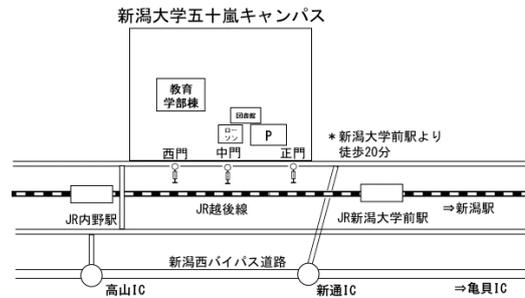
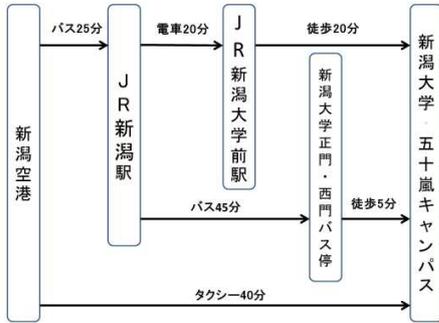
### ①新潟大学教育学部

☆JR越後線 新潟駅～新潟大学前駅（19分 240円）徒歩20分（タクシー待ち無し）

新潟駅～内野駅（23分 240円）徒歩20分 タクシー5分（800円）

☆新潟交通バス（西小針線・新潟大学行）新潟駅～新大西門前（50分 470円）徒歩3分

※自家用車は、「正門」を入れて左の駐車場をご利用下さい。但し、駐車スペースには限りがあります。



### ②関連行事(9月13日)の学校

○新潟県立新潟高等学校 中央区関屋下川原町2-635 (025-266-2131)

☆JR越後線 新潟駅～白山駅（4分 190円）徒歩13分

☆新潟交通バス（西小針線）新潟駅～新潟高校前（18分 210円）徒歩1分

○新潟市立白新中学校 中央区川岸町2丁目4番地 (025-266-2136)

☆JR越後線 新潟駅～白山駅（4分 190円）徒歩4分

☆新潟交通バス 新潟駅～白山駅前（17分 210円）徒歩4分

○新潟大学附属新潟小学校 中央区西大畑町5214 (025-223-8321)

☆新潟交通バス（浜浦町線）新潟駅～附属学校入口（13分 210円）徒歩3分

（西小針線等）新潟駅～東中通（12分 210円）徒歩12分

☆JR越後線 新潟駅～白山駅（4分 190円）徒歩25分

